



古川地域



田尻地域



岩出山地域



三本木地域

古川地域

小澤 志苑 さん(学生)

これまで育ててくれた両親に今日の晴れ姿を見てもらいたいです。また、これまでお世話になった皆さんに感謝の気持ちを伝えたいです。

これからは、自分が学んでいることを生かし、誰かのために動ける大人になりたいです。

今、実家を離れて生活していますが、大崎市のお米のおいしさを改めて感じています。

田尻地域

浅野 奈央 さん(学生)

二十歳になり、大人としての自覚や責任を持って頑張っていきたいです。

自分の生まれ育った地域は、人と人とのつながりがとても密接です。私も地域の皆さんに育ててもらったと思っています。

私は、4月から医療機器関連の企業に就職しますが、多くの人を笑顔にしたいです。

両親には、「20年間育ててくれてありがとうございます」と伝えたいです。恩返しができるように頑張ります。

岩出山地域

佐藤 瞳亜 さん(会社員)

子どもの頃に思っていた二十歳はもう少し大人だと思っていた。まだ未熟ですが、一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。

周りの人を大切にし、感謝を忘れず、笑顔を絶やさない大人になります。そして、もっと綺麗になる!

両親をはじめ家族みんな大好きです。もっと成長するので、これからもよろしくお願いします。

三本木地域

佐藤 瞳城 さん(会社員)

二十歳になった実感はまだありませんが、これから的人生が楽しみです。今まで育ててくれた両親には、感謝の気持ちを伝えたいです。普段ふざけ合っている友人には、いつもとは違ったかっこいい姿を見てもらいたいです。

これからさまざまな経験をするとと思いますが、それらを糧に、より成熟した大人になりたいです。



はたちつど 令和8年二十歳の集い 20年の感謝を胸に

1月11日、市内7会場で「二十歳の集い」を開催しました。

今年、二十歳を迎えたのは市内全域で1,093人です。会場では、華やかな装いに身を包んだ参加者が懐かしい友人や恩師との再会を喜び、笑顔の輪が広がっていました。

二十歳を迎えた皆さんに今の心境や将来の夢、そして大崎市への思いなどについてインタビューしました。

鹿島台地域

田中 大晴 さん(学生)

晴れ舞台を前に「もう二十歳になったのか」と20年間の月日をあつという間に感じています。ここまで育ててくれた両親には「ありがとうございます」と伝えたいです。

将来の夢は漠然としていますが、これまででも人との関わりを大切にしてきたので、家族や友達、そしてこれから出会う人たちも大切にしたいです。



鹿島台地域

鳴子温泉地域

高橋 幸祐 さん(学生)

二十歳になり、大人になったという実感と責任を感じています。

今は、目標の教員になるため、日々勉強しています。教師として自分の生まれ育った地域で教えることが夢です。親孝行もしたいです。

実家を離れて一人暮らしをしていますが、改めて大崎市の自然の豊かさや人情の温かさをとても感じています。



鳴子温泉地域

松山地域

柳田 成智 さん(会社員)

今日の式典を通じて、二十歳になったことを改めて実感しました。大人としての自覚を持って、気持ちを引き締めて頑張ります。

今日の晴れ姿を恩師を見てもらいたいです。そして、将来は、恩師のように子どもから尊敬される立派な大人になりたいです。また、これからも友達を大切にていきたいと思います。



松山地域